



だいよんだより

449人 No.7 第四小HP→



がっこうきょういふくむひょう
学校教育目標

「まなぶ・つながる・ささえる・かかわる第四っ子」

めざす子ども像

- ・自分で考え、行動する子
- ・つながりを大切にする思いやりのある子
- ・命や身体を大切にし、粘り強い子

前期終了！ 10月13日(火)から後期スタート！

今日で前期が終了し、来週10月13日(火)から後期が始まります。これからはだいよん祭や校外学習、社会見学など、たくさんの行事が控えています。様々な行事を通して、子どもたちが一層たくましく、大きく成長していく姿を期待しています。

今年も暑い日が続いていましたが、朝晩の空気が冷えてきて、日中もずいぶん過ごしやすくなりました。ようやく秋が来た感じがします。学習にもスポーツにもよい季節です。子どもたちの学び意欲をさらに高め、一人ひとりの力を伸ばしていけるように全職員で教育活動に取り組んでまいります。後期からも変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

「のびゆく子」(通知表)を渡しました。

今日、前期最後の日に、担任から「のびゆく子」(通知表)を渡しました。がんばった点を自信にし、苦手な課題は次への成長につなげていきましょう。

この1年の節目であるこの時期、子どもたちにとって、学校またお家での振り返りの機会はとても重要です。ぜひお家でもお子さんとともに振り返りをさせていただきたいです。がんばったことには「よくがんばったね！」と言葉に出してたくさん褒め、成長できたところをしっかりと認め、苦手だったところには「これからのチャレンジ」として次の一歩を一緒に考えながら、すべての経験を今後の成長につなげていかなくはなりません。お家でもお子さんとともに振り返りの機会を必ずもっていただくようお願いします。

～「のびゆく子」(通知表)について～

○各教科の評価の観点は、3つになっています。

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点の評価をしてあります。「主体的に学習に取り組む態度」は、お子さんの目標に向かう姿勢・態度面で、より主体性に重きを置いたものになっています。また、1年～6年『特別の教科道徳』、3年、4年『外国語活動』、3年～6年『総合的な学習の時間』は、特にがんばったところを記述で評価してあります。

○学校ホームページ⇒シラバス(学習計画・評価の案内)を参考にしてください。

【評価の観点および場面・方法】には、「のびゆく子」通知表の評価の観点に対して、評価の場面・方法が掲載してあります。

